TRANSTHERM®
CAVES

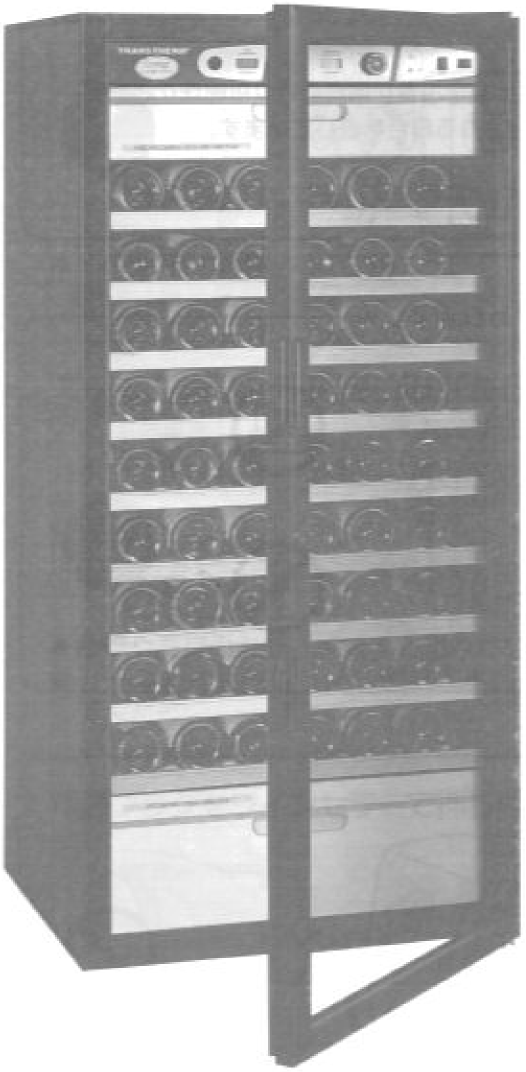
必ずお守りください

●据え付けが完了しても、すぐに電源を入れず、48時間運転しないで、そのままの状態を保ってください。

トランスカーブ社 # ワインセラー

【型式】MAS
COTTAGE
CASTEL

取扱説明書



目　次

A.安全上のご注意 ------------- 1～4

B.各部のなまえ ------------------ 5

C.仕様・外形寸法・設置クリアランス ------------- 6

D.据え付けについてのご注意 ------ 7～8

E.ワインセラーのご使用方法 ----- 9～13
- ・ワインボトルを収納
- ・コントロールパネルの説明　・運転順序
- ・ルームテンプコンパートメントの取扱い方
- ・チリングコンパートメントの取扱い方
- ・エージングコンパートメントの温度調節
- ・MASの温度調整

F.ワインセラーのお手入れ ---- 14～15

G.こんなときには -------------- 16

H.故障かな？と思ったら ---------- 17

I.保証とアフターサービス --------- 18

安全上のご注意
ご使用前に
ご使用方法
お手入れと自己診断
保証とアフターサービス

このたび仏国・トランスカーブ社のワインセラーをお買い上げいただきまして、ありがとうございました。
高級品として定評のあるこのワインセラーを有効にご利用いただくために、この説明書をご熟読の上、大切に保管してください。

'96特定フロン規制対応冷蔵庫

世界のトップブランドを集めた
ツナシマ
〈冷暖房・厨房〉シリーズ
上手に使って上手に節電

A 安全上のご注意

必ずお守りください

製品を正しくお使いいただくためや、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、この取扱説明書および製品への表示では、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

■この取扱説明書は、お読みになったあとはいつも手元においてご使用ください。

●ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
●表示と意味は次のようになっています。

⚠ 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合を表しています。
⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される場合を表しています。

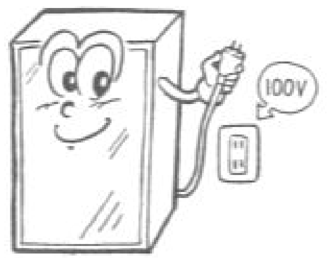
※物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

絵表示について次のような意味があります。

- 一般的な危険、警告、注意
- 触れるな
- 一般的禁止
- 水場禁止
- 電源プラグを抜け
- 必ず行う
- アースを接続せよ
- 分解禁止

⚠ 警　告

電源は交流100V以外使わない。



●火災・感電・故障の原因となります。

水をかけない。

●電気部分に水がかかると、ショートや感電のおそれがあります。

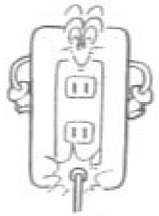
コンセントは定格15A（アンペア）以上のものを単独で使う。

●他の器具と併用したタコ足配線は異常発熱して発火。

電源プラグの刃にホコリが付いている場合は、よく拭き、根元まで確実に差し込む。

●ホコリが付着していたり、差し込みが不十分だと、発熱し発火の原因になります。

アース（接地）を確実に取りつける。



●故障や漏電のとき、感電する恐れがあります。
●アースの取付けは、必ず電気工事店に依頼してください。

上に重いものや水の入った容器は置かない。

●扉の開閉で落ちると、けがをすることがあります。また、こぼれた水で絶縁が悪くなり、漏電や火災の原因になります。

電源プラグをワインセラーで押し付けない。

●変形、または傷がつくと発熱し発火の原因になります。

引火しやすいものは入れない。

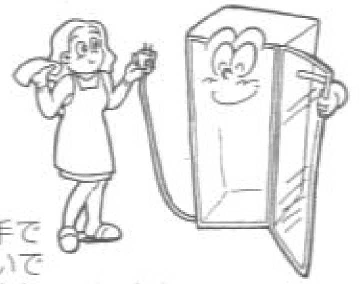
●爆発する恐れがあります。

⚠ 警　告

可燃性スプレーを近くで使わない。

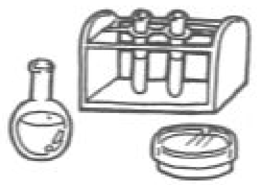
● 引火や、やけどの危険があります。

お手入れをするときは、電源プラグを必ず抜く。



● また、ぬれた手で抜き差ししないでください。感電することがあります。

医薬品や学術試料の保存はしない。

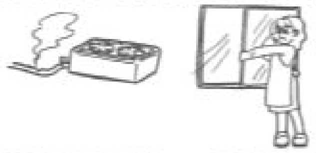


● 温度管理の厳しいものは保存できません。

扉にぶらさがったり、乗ったりしない。

● 手をはさんだり、ワインセラーが倒れてけがをすることがあります。

ガス漏れに気づいたら、ガスの元栓を閉め、電源プラグ、サーモスタットに手を触れず、ただちに窓を開け換気する。



● ワインセラーの扉を開けたり、電源プラグを抜いたり、サーモスタットを動かすと、引火爆発し、火災ややけどの危険があります。

ワインセラーを捨てるときは、扉の金具、パッキンをはずす。

● 幼児が閉じ込められると危険です。

修理技術者以外は分解したり、修理改造は絶対しない。

● 発火したり、異常動作して、けがをすることがあります。

地震などの振動でワインセラーが倒れないようにする。

● けがの原因になります。

⚠ 注　意

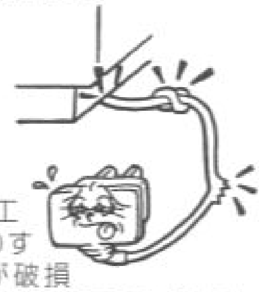
電源コードやプラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。

● 感電・ショート・発火の原因になります。

湿気の多い場所や、水のかかる場所への設置はさける。

● 絶縁が悪くなり、漏電の原因になります。

電源コードは傷つけない。

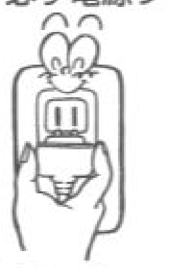


● 踏みつけたり、加工したり、引張ったりすると電源コードが破損し、漏電や感電・発火の原因になります。

ガラス扉には、衝撃を与えない。

● 衝撃を与えると、割れる危険があります。特にボトル等の出し入れの時は注意してください。

電源プラグの抜き差しは、必ず電源プラグを持って行なう。

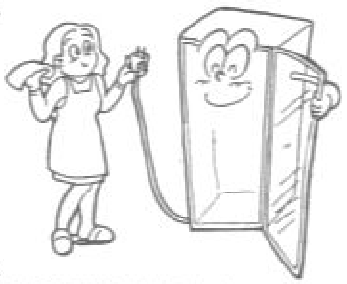


● 電源コードを引っ張ると、感電や、ショートして発火することがあります。

扉の開閉は取っ手を持って行なう。

● 扉の側面をもって開閉すると、指をはさんでけがをすることがあります。

長時間使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く。

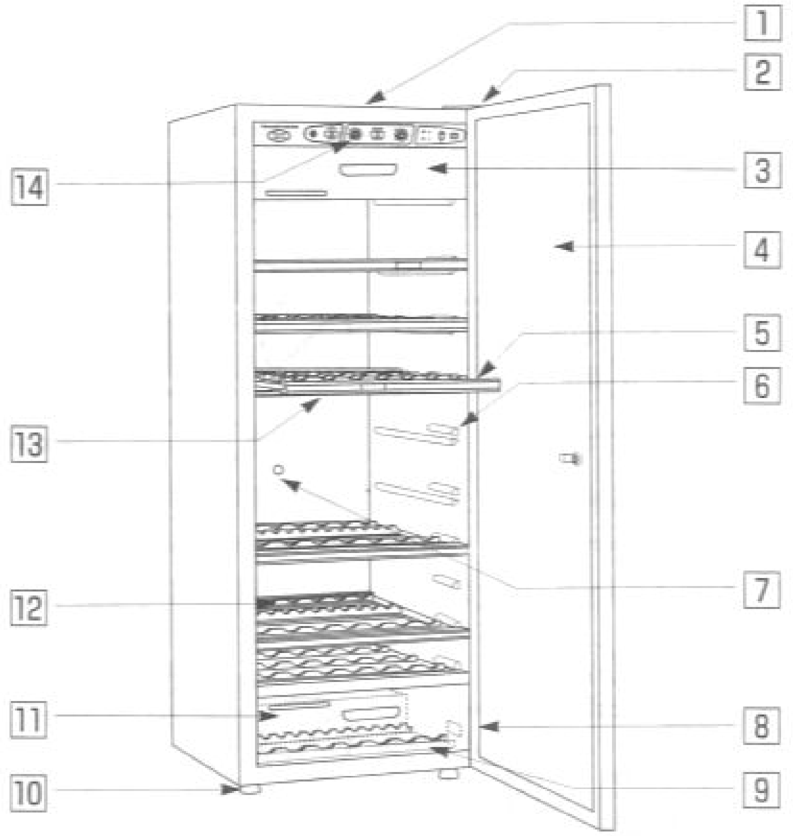


● 絶縁劣化などにより、感電や漏電火災の原因になります。

ワインセラーを運搬するときは、下部前脚と背面部をしっかり持って運搬する。

● 扉を持って運んだり、手をすべらせると、けがをするおそれがあります。

B 各部のなまえ



1ケーシング（外箱）　2ドアヒンジ（吊り金具）　3ルームテンプコンパートメント（MASを除く）
4二重ガラスドア　5スライド式木棚　6木棚用スライドレール
7サーマルポンプ用開口部　8メーカーラベル　9ハーフトレー（MASのみ）
10アジャスター（4点）　11チリングコンパートメント（MASを除く）　12多収納用木棚
13補強バー（CASTELのみ）　14コントロールパネル

3つのコンパートメントについて（MASを除く）

メーカーの推奨している各コンパートメントの温度の目安は次の通りです。

1. ルームテンプコンパートメント
   赤ワインを召し上がる時の最適温度14～18℃の範囲に保持します。
2. エージングコンパートメント
   ワインの貯蔵、熟成に最適な12～14℃の温度を保ちます。
3. チリングコンパートメント
   白ワインやスパークリングワイン等を時間をかけて6～8℃の温度まで下げます。

ご注意

- ルームテンプ、チリングコンパートメントは時間をかけワインの飲み頃温度に調節する部屋です。最低でも召し上がる12時間前にはそれぞれのコンパートメントに入れて下さい。
- ルームテンプ、チリングコンパートメントにはワインを入れたまま放置しないで下さい。（温め過ぎ、冷し過ぎはワインの質を低下させます）

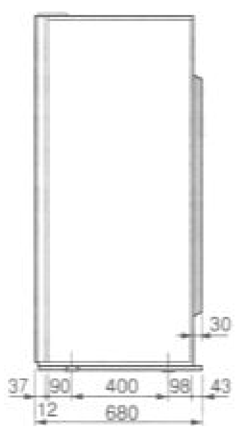
C 仕様・外形寸法・設置クリアランス

仕　様

型式	MAS	COTTAGE	CASTEL
有効内容量	186ℓ	408ℓ	512ℓ
ボトル貯蔵本数（レギュラーサイズ0.7ℓ）	60本	136/152本	172/208本
外形寸法（幅×高さ×奥行）	680×820×680mm	680×1465×680mm	680×1815×680mm
電源　定格電圧　定格周波数	100V　50/60Hz	100V　50/60Hz	100V　50/60Hz
圧縮機消費電力（50／60Hz）	122/128W	122/128W	122/128W
定格消費電力	167W	167W	167W
年平均1ヵ月あたりの消費電力量	27kWh/月	27kWh/月	27kWh/月
製品重量	50kg	64kg	78kg

外形寸法図（mm）

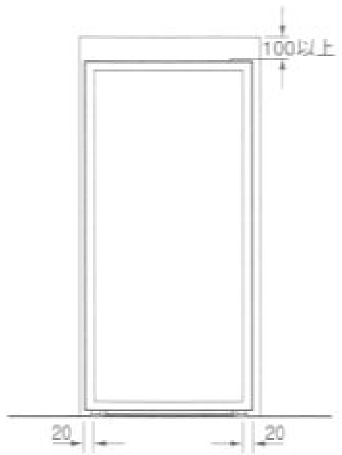
正面図



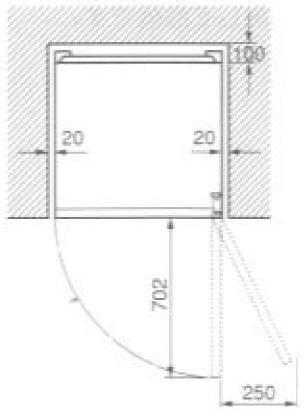
側面図

Ⓐの寸法　MAS　820mm
COTTAGE　1465mm
CASTEL　1815mm

ビルトイン設置のクリアランス（mm）



正面図



平面図

ご注意

- ワインセラー内部の最適な温度を保つために、左図のクリアランスが必要です。
- 内部のワインラック（木棚）を引き出すには、通し壁より250mm離す必要があります。

ご使用前に

D 据え付けについてのご注意

ご使用前に

必ずお守りください

据え付け場所に納まっても、48時間電源を入れず、運転しないでそのままの状態を保ってください。

〈上記の理由〉
＊ワインセラーの圧縮機、冷媒回路中には回転を円滑にするため、冷媒回路中に潤滑油が含まれております。
この油が圧縮機内に溜り、安定するために必要な時間です。

据え付け場所の選択

丈夫で水平な場所を選んで据え付けて下さい。

● 振動や騒音を防ぐために必ず水平に据え付ける必要があります。
ガタつくときには下の4隅にあるレベル調節脚を回し、水平になるように調節してください。
脚は右（時計方向）へ回すと低く、左（反時計方向）へ回すと高くなります。

● ジュータン、たたみの上に据え付けるときには、下に板を敷いて水平を保って下さい。

● 熱気、湿気の少ないところを選んで下さい。

● 熱気がこもる所、直射日光が当たる所、発熱器具（コンロ、ストーブ等）の近くは冷却力が低下します。
周囲温度が25℃以上にならない場所に据え付けて下さい。

● 周囲温度が低く過ぎる場所も避けて下さい。ワインセラーの周囲温度が0℃以下になるような場所には据え付けないで下さい。適切な貯蔵温度が保持出来ません。

電源について

● 交流100Vでコンセントは、定格15A（アンペア）以上のものを単独でご使用ください。
他の器具と併用したタコ足配線は、異常過熱して危険です。

ご使用前に

アース・漏電しゃ断器について

⚠ 警告

アースをとってください。
故障や漏電のとき、感電するおそれがあります。

アース線の接続について

● 次のような場所に据え付ける場合は、お買上げの販売店か最寄りの電気工事店に依頼し、必ずアース工事をしてください。
・土間、コンクリートの床
・洗い場など、水のかかりやすいところ
・地下室など、漏水や露のつくおそれのあるところ

● 本体のうしろ側下部にある、アース線（約2m）を使ってアース工事をしてください。

● アース工事はお買い上げの販売店か、最寄りの電気工事店にご相談ください。

● アース線は次のところに接続しないでください。
・水道管……プラスチックが使われているので、アースになりません。
・ガス管……爆発や引火の危険があります。
・電話線のアースや避雷針……落雷のときとても危険です。

漏電しゃ断器について

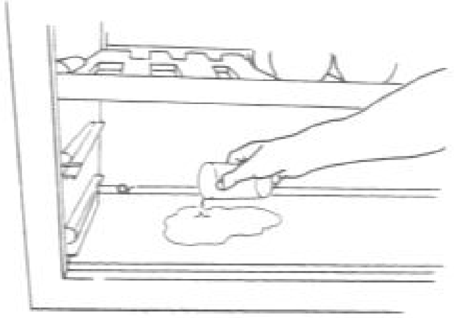
● 水気の多いところに据え付ける場合は、アースのほかに、漏電しゃ断器の設置が義務づけられています。
詳しくは、お買い上げの販売店か、最寄りの電気工事店にご相談ください。

E ワインセラーのご使用方法

はじめに

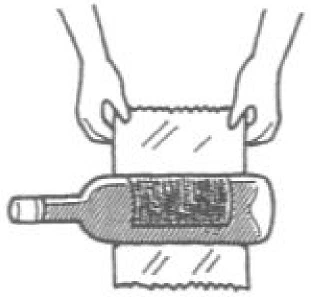
ワインセラーが所定の位置に納まり、電源を入れず、48時間経過したら、次の運転準備にかかってください。

- ワインセラー最下部のワインラック（チリングコンパートメントのラック）を手前いっぱいまで引き出し、本体の底部へコップ一杯の水を流し込んでください。（庫内の湿度を保つためです）
- 庫内やドアパッキン等を、柔らかな布にぬるま湯か、マイルドな中性洗剤を含ませて拭き、清掃してからワインボトルを収納してください。



ワインボトルを収納する前に

- ワンボトルは、空ぶきしてから入れてください。
- コルク栓の乾燥を防ぐためにボトルは横に寝かせ、木棚のくぼみに合わせ、交互の向きになるように収納してください。
- 長期間保存すると、ワインボトルのラベルにカビが発生する場合があります。
  収納する前にラベル部分にラップ類を巻き、空気に触れないようにすると、カビの発生はかなり防ぐことが可能です。



収納されるワインボトルの数量について

ワインセラーに入れるワインボトルの数量は、機種により定められている収納本数の70%（型式MAS約35本、COTTAGE約100本、CASTEL約130本）以上収納してください。収納本数が少ないと 庫内の保湿力が低下するので、収納ボトル数が少なくなったら、空ビンに水を入れ、ワインボトルの代わりに入れ足しておき、序々にボトルを差し替えて行く配慮が必要です。

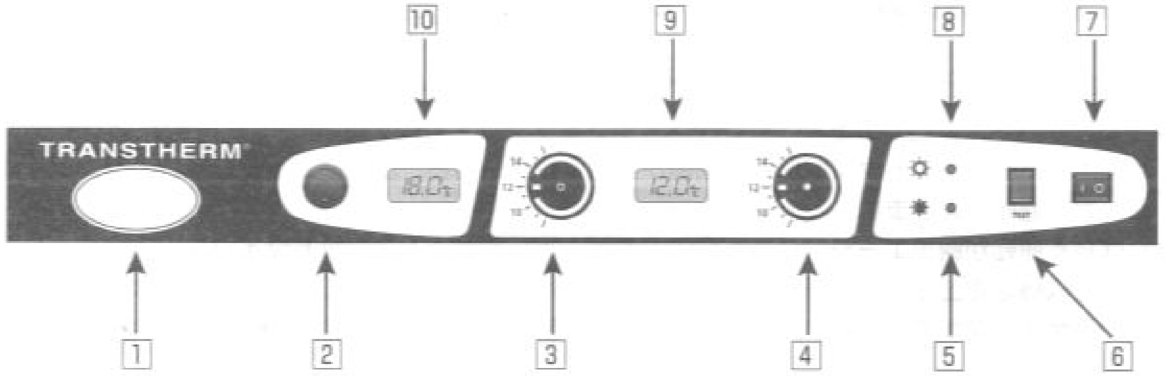
ワインボトル収納の手順

①スライド式木棚を手前に引いてください。
②まず、奥側のくぼみにボトルのキック（底）が奥を向くようにボトルを並べて下さい。
③次に、手前側のくぼみにボトルのキック（底）が手前を向くようにボトルを並べて下さい。
④スライド式木棚には絶対にボトルを積み重ねないで下さい。

ご注意

ワインを収納したスライド式木棚は、絶対に一度に2つ以上引き出さないでください。前の方へ重みがかかり、落下の恐れがあります。

コントロールパネルの説明



1 型式名
2 ルームテンプコンパートメント用スイッチ（MASを除く）
3 加温用サーモスタットダイヤル
4 冷却用サーモスタットダイヤル
5 冷却回路「オン」表示ランプ（緑色）
6 テストボタン
7 電源ON/OFFスイッチ
8 加温回路「オン」表示ランプ（赤色）
9 エージングコンパートメント用温度計（MASを除く）
または、庫内最下部温度計（MASのみ）
10 ルームテンプコンパートメント用温度計（MASを除く）
または、庫内最上部温度計（MASのみ）

注1）型式MASには2ルームテンプコンパートメント用スイッチはありません。
2）冷却用及び加温用サーモスタットダイヤルの周囲の数字、目盛りは温度表示でなく、指標値です。

スイッチを入れる前に

はじめに

コントロールパネルの冷却用及び加温用サーモスタットダイヤルの指標値をご確認ください。下表の指標値は標準の設定値です。お好みにより、指標値を調節して下さい。

型 式 名	加温用サーモスタットダイヤル数値	冷却用サーモスタットダイヤル数値
MAS	18	8
COTTAGE	10	12
CASTEL	9	11

注1）上記の数値は収納ボトル数が総収納数の70%以上で、周囲温度（室温）が20℃の時のメーカー標準指標値です。
2）周囲温度や収納ボトル数に応じてサーモスタットダイヤルの指標値の調節が必要ですが、設定された数値の温度になるためには48時間必要になります。
※サーモスタットダイヤル指標値の1目盛りはおよそ1℃に相当します

運転の手順

所定の場所に据え付け48時間経過したら、P10の スイッチを入れる前に を確認の上、次の手順で運転してください。

1．機器の差し込みプラグを、100V 15Aコンセントへ差し込んでください。
2．コントロールパネルの右端の電源ON/OFFスイッチをオン「Ｉ」にする。
 1）冷却用サーモスタットダイヤルの指標値が室温より低い場合、圧縮機が始動し緑色のランプが点灯し、冷却運転に入ります。
 2）しばらく運転が続きエージングルームの温度が、冷却用サーモスタットダイヤルの指標値より下がると圧縮機は停止し、冷却器の除霜運転に切り替わります。この時に緑色のランプは消え、加温回路の赤色ランプが点灯します。以後は冷却、除霜を繰り返しながら通常運転を続けます。

テスト（TEST）ボタンについて

コンパートメントの温度が冷却用及び加温用サーモスタットダイヤルの指標値の温度以内にあると、圧縮機も加温ヒーターも働かず、緑，赤の運転表示ランプも点灯しません。そのような時にワインセラーが正常に機能しているかを確認するためのボタンです。このボタンを押すと圧縮機、加温ヒーターの電気回路がつながり、強制的に圧縮機を始動し、加温ヒーターにも通電し、それぞれの表示ランプを点灯させ、回路に異常のないことを確認することが出来ます。

注）このテストボタンは押し続けないでください。また、圧縮機を強制的に始動させるので、ひんぱんに押さないでください。

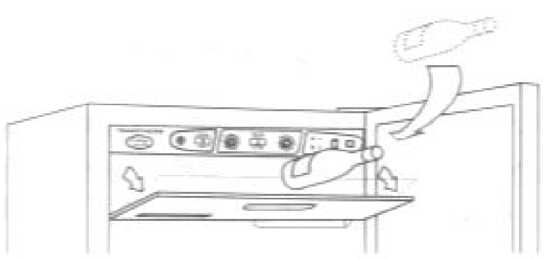
ワインの飲み頃温度

ワインの飲み頃温度は種類、銘柄、或いはお好みによって異なります。
トランスカーブのワインセラーには中央のエージングルームの他に上、下に別れた2つのコンパートメントがあり、この中で飲み頃温度に調節します。（MASを除く）

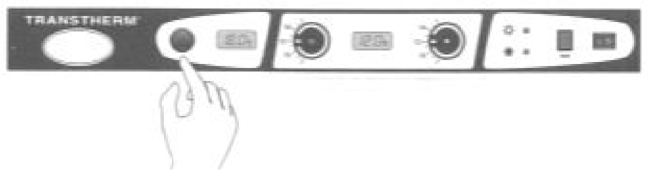
ルームテンプコンパートメントの取扱い方（MASを除く）

赤ワインの飲み頃温度はお好みにもよりますが、14～18℃前後とされています。
このコンパートメントはエージングコンパートメントの赤ワインを14～18℃、つまり室温に近い温度に戻すための部屋です。
召し上がる12時間程前にエージングコンパートメントから、このルームテンプコンパートメントに移し、「ルームテンプコンパートメント用スイッチ」をON（入）にして下さい。
召し上がる際はルームテンプコンパートメント用温度計を目安とし、頃合を見て取り出して下さい。その後、必ず「ルームテンプコンパートメント用スイッチ」をOFF（切）にして下さい。

1）上部のルームテンプコンパートメントのドアを倒して手前へ引き出し、ボトルを入れ、元の位置へ戻してドアを閉めて下さい。



2）コントロールパネル左のルームテンプコンパートメントのスイッチをON（入）にして下さい。



ご注意

ルームテンプコンパートメントのスイッチを入れたまま長時間ワインを入れておくと質を劣化させてしまいます。残ったボトルはエージングコンパートメントに戻し、ルームテンプコンパートメントのスイッチをOFF（切）にして下さい。

型式MASについて

このモデルには室温戻し機能と冷却機能を装備していますが、それぞれのコンパートメントは仕切られていません。また、ルームテンプコンパートメントスイッチもなく、これ等の機能は常に作動状態になっています。別名〝デイリーセラー〟と呼ばれ、常にサービングに適した温度を保ちます。

チリングコンパートメントの取扱い方（MASを除く）

最下部にあるこの部屋は、中央のエージングコンパートメントより5～6℃低い温度を保ちます。
適度に冷した方が口当たりの良い白やスパークリングワインは、召し上がる12時間前にエージングコンパートメントからこのコンパートメントに移して下さい。
ワインの風味を損なうことなく、適温までゆっくり下げて行きます。
しかし、このコンパートメントで一週間以上の保存は避けて下さい。低温での長時間保存はワインの質を劣化させます。

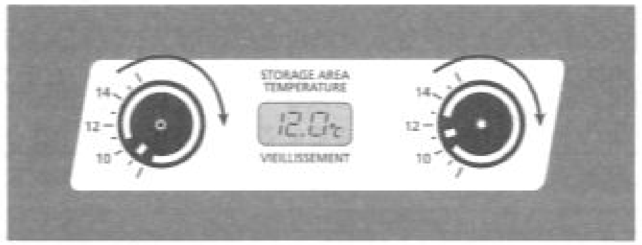
エージングコンパートメントの温度を変えるには（MASを除く）

エージングコンパートメントの温度は冷却用、加温用の両サーモスタットの指標値で決まります。サーモスタットの指標値は室温20℃、収納ボトル数は収納容量の70%以上を前提に、予め工場で設定されていますが、周囲温度や収納ボトル本数によって温度調節が可能です。

注）サーモスタットダイヤルの指標値は温度表示ではありません。目安として1目盛りが1℃に相当します。

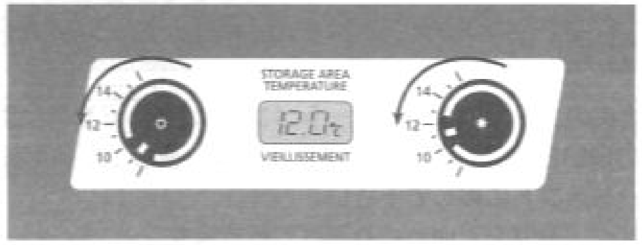
温度を上げたい時

冷却、加温用両方のサーモスタットダイヤルを右、矢印方向へ同じだけ回して新たに指標値を設定して下さい。



温度を下げたい時

冷却、加温用両方のサーモスタットダイヤルを左、矢印方向へ同じだけ回して新たに指標値を設定して下さい。



注）サーモスタットダイヤルの指標値を動かした場合、庫内の温度が一定になるまで48時間かかります。

MASの設定温度変更のしかた

冷却用サーモスタットダイヤルは庫内最下部の温度、又加温用サーモスタットダイヤルは庫内最上部の温度を調節する際に用います。庫内最下部温度計及び庫内最上部温度計はその名の通り最下部と最上部の温度を示しています。お好みに応じてそれぞれのダイヤルを回して庫内温度を調節して下さい。

ご使用方法

F ワインセラーのお手入れ

本体外部

水がかかったり、汚れた場合はそのつどふいてください。
落ちにくい汚れは、少量の中性洗剤を使って汚れを落とし、使用したあとは、水を含ませたやわらかい布でふきとってください。

本体内部

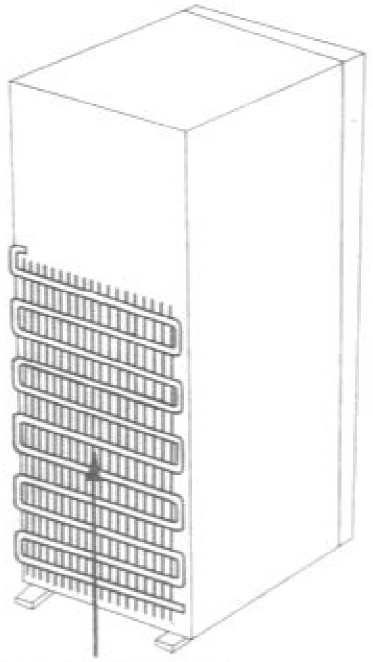
1. やわらかい布で、からぶきしてください。
2. 汚れの落ちにくいときは、少量の中性洗剤を含ませた布でふいてください。中性洗剤を使用したあとは、水を含ませたやわらかい布でふきとってください。
3. 後面内壁の下にあるドレン排水口を点検してください。つまりがあれば取り除いてください。

ご注意

ワインセラーの内部を清掃する場合は、絶対に金属類や鋭利なものは使わないでください。冷却器の配管が内壁に密着しているので、傷つけると冷媒ガスが漏れ、修理不能の故障になります。

凝縮器（コンデンサー）

凝縮器（コンデンサー）は、本体の背中にある黒いコイル（針金状のもの）です。
凝縮器は、冷却器（エバポレーター）と同様に大切な熱交換部分です。凝縮器にホコリが付着すると、熱交換の効率が落ち、冷えにくくなります。年1回は本体を引き出し清掃してください。凝縮器のホコリは、ソフトブラシか掃除機で取り除いてください。


凝縮器（コンデンサー）

お手入れと自己診断

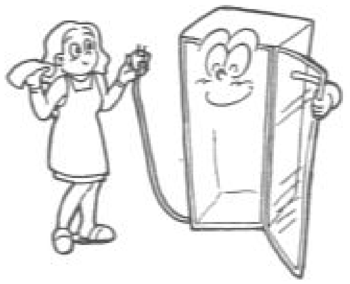
ご注意

1. 凝縮器の清掃には、絶対に金属類や鋭利なものを使わないでください。凝縮器に傷をつけるとパイプの中の冷媒ガスが漏れ、故障の原因になります。
2. ワインボトルを入れたまま本体を移動すると、ボトル同士が当り割れる場合があります。ボトルを出してから移動してください。
3. 清掃が終り、元の位置へ本体を戻したら、水平になっているかをチェックしてください。
4. 本体を移動するため、本体を斜めにしたり、横にした場合、垂直に戻してから再運転するまで、48時間以上休ませる必要があります。その間電源プラグをコンセントに差し込まないでください。

⚠ 警告

お手入れするときには電源プラグを必ず抜く。

● ぬれた手で抜き、差ししないでください。感電することがあります。



お願い

お手入れには、次のものは使わないでください。（塗装面やプラスチックをいためます）
みがき粉・粉石けん・アルカリ性洗剤・ベンジン・シンナー・酸・熱湯・金たわしなど。

お手入れ後の点検

● 電源コードや差し込みプラグに切り傷や、すり傷がありませんか。
● 差し込みプラグがコンセントにきちんと入っていますか。
● 差し込みプラグが異常に熱を持っていませんか。
もし、ご不審な点があればすぐにお買い上げいただいた販売店にご相談ください。

G こんなときには

停電のときには

● 扉の開閉を出来るだけ少なめにしてください。

長期間使わないとき…

⚠ 注意

長期間使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

● 絶縁劣化などにより、感電や漏電火災の原因になります。

● 庫内を清掃したのちは、2～3日扉を開けて充分に乾燥させてください。
（カビやにおいの発生を防ぐためです。）

転居するときは…

● 電源プラグをコンセントから抜いてください。
● 本体内、外部の清掃を行ってください。

⚠ 注意

ワインセラーを運搬するときは下部前脚と背面部をしっかり持って運搬する。

● 扉を持って運んだり、手をすべらすと、けがをするおそれがあります。

● 車で運搬するときは、横積みしないでください。（故障の原因になります。）
● 移動後は、しばらく（約48時間）そのままおいてから運転してください。

ワインセラーを捨てるときには…

⚠ 警告

ワインセラーを捨てるときは、密閉できないように扉取付金具や扉パッキングをはずしてください。

● 幼児が閉じ込められると危険です。
● 幼児が遊ぶ場所に放置しないでください。

H 故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に次のことをお確かめください。

状　　況	
全く冷えない	●電源プラグがコンセントから抜けていませんか？ ●ご家庭の電源ヒューズやブレーカーが切れていませんか？ ●停電ではありませんか？
よく冷えない	●冷却、加温用サーモスタットの設定値は正しいですか？（P10参照） ●ワインボトルを貯蔵本数以上に詰め込まれていませんか？ ●本体に直射日光があたったり、コンロ、ストーブ等の熱源がそばにありませんか？ ●規定以上のクリアランス（間隔）をとって設置されていますか？ ●凝縮器（コンデンサー）にホコリが付着していませんか？
異常音がする	●床がしっかりしていますか？ ●水平が出ていないため、ガタつきはありませんか？ ●本体に他の容器等がふれていませんか？

これは故障ではありません。

本体の外側・ドア表面につゆがつく	梅雨どきのように湿度が高いとき、つゆがつくことがあります。庫内と室温の差が大きいほどつゆがつきやすくなります。冷却、加温用サーモスタットを調節し（P13参照）少し温度を上げて、ドアのつゆをソフトな乾布でふき取ってください。

以上のことをお調べになり、それでも具合が悪いときは、使用を中止して、お買い上げの販売店に連絡してください。

⚠ 警告

分解したり、修理、改造は絶対にしないでください。

● 発火したり、異常動作してけがすることがあります。

I 保証とアフターサービス

保証書（別に添付しております）

保証書は、お買い上げの販売店から受け取っていただき、必ず「お買い上げ日、販売店名」をお確かめのうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

保証期間

保証期間は、お買い上げ日から1年間です。ただし、冷媒循環回路（圧縮機・凝縮器・冷却器・毛細管・配管）は3年間です。

補修用性能部品の最低保有期間

ワインセラーの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切り後9年です。
・この期間は、経済産業省の指導によるものです。
・性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

アフターサービスについてご不明の場合

修理のご相談やご不明な点は、お買い上げの販売店又は株式会社ツナシマ商事へお問い合わせください。

修理を依頼されるとき

P17の「故障かな？と思ったら」にそってお調べください。それでも異常があるときは、ご使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。
なお、貯蔵物の補償等、製品修理以外の責はご容赦ください。

保証期間中の修理

保証書の記載内容により、お買い上げの販売店が修理いたします。
詳しくは、保証書をごらんください。

保証期間経過後の修理

修理すれば使用できる場合は、お客さまのご要望により有料修理させていただきます。詳しくは、お買い上げの販売店又は株式会社ツナシマ商事へご相談ください。

ご連絡いただきたいこと
・型式
・お買い上げ日
・故障の状況（できるだけ詳しく）
・製造番号（保証書に記載してあります）
・おなまえ、おところ、お電話番号

愛情点検	長年ご使用のワインセラーの点検を！

このような症状はありませんか？

- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- 電源コードに深いキズや変形がある。
- 焦げくさい臭いがする。
- ワインセラーの床面にいつも水が溜まっている。
- ビリビリと電気を感じる。
- その他の異常や故障がある。

使用を中止してください

故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグを抜いて、必ずお買い上げの販売店にご連絡ください。
点検・修理についての費用など詳しいことは、販売店にご相談ください。

お客さまメモ

お買い上げの際にご記入ください。お問い合わせのときに便利です。

お買い上げ日	年　月　日	品番	
お買い上げ販売店	（電話　　　）		
もよりお客さまご相談窓口	（電話　　　）		

2006.8.100

■お問い合わせは

日本総代理店
株式会社 ツナシマ商事
本　社　〒113-0034　東京都文京区湯島3-20-12
TEL.03(3833)1331(代)
大阪営業所　〒550-0006　大阪市西区江之子島1-7-3
奥内ビル・阿波座駅前館
TEL.06(6448)4111(代)